

勝手に○○シリーズ

勝手に「人のセックスを笑うな」

昨今話題になっている書を勝手に取り上げて、読んでもないのに「勝手にこんな内容かな～」と妄想する本連載企画。「いま、会いに行きます」の次は、第41回文藝賞受賞作『人のセックスを笑うな』(山崎ナオコ著)。

【 1 】

12月16日(晴れ)

夜は寒い。12月も半ばだ。

彼女は24:30に帰宅した。派手なメイク、ファッションを見るにつけ、今日もコンパか男と遊んでいるのか。いつもの如く、ネックレス→ブレスレット→アンクレットという順で安っぽいジュエリーを外していく。『安っぽい』、これが重要だ(笑)。

24:50。彼女は一息ついてPCに向かいメールを打ち込んでいる。メール本文を望遠でようやく確認する。クリスマスが近いのに彼氏ができないだの、と、いつもの戯言のようだ。25:10。化粧も落とさず、寝やがった。風呂も入っていない。12月に入ってから3日目。その荒れた肌をさらに強いメイクで隠す。悪循環(笑)。

【 2 】

RIPのPESの声は可愛い。いつも朝は『樂園ベイバー』をケータイのアラームにして起きている。忌々しく気の滅入る最悪な季節である冬。けど大好きなこの曲を聴けば、短大の頃みんなで行った沖繩を思い出す。

ヤバ。懐かしい気分になっているわけにはいかない。あと30分で家を出なきゃ、実際、遅刻してしまう。イラとする。昨日は飲んでカラオケ行って帰ってそのままシャワーも浴びないで寝ちゃったから・・・面倒くさい。イライラする。マジでイライラしてきた。と思ったら、タバコに手が伸びてた。最悪。こりゃもう遅刻しちゃえ。サエも週1で休みか午後出勤って言ってたもんな。ここがオンナの特権。責任感はない。アタシの代わりはいくらでもいる。と思って欠伸を一つ。「とくダネ」(<http://www.fujitv.co.jp/tokudane/index3.html>)でも見るかな。リモコンから赤外線の手指示が本体へと届く。この笠井(<http://www.fujitv.co.jp/ana/kasai/>)ってアナウンサー実は好きだ。結構性格的には、アタシのツボかもしれない。少しニヤニヤして我に返る。

ストーカー、暴行、拉致、失踪、殺人、詐欺だの・・・小倉(<http://www.fujitv.co.jp/tokudane/index3.html>)が顔にシワを寄せている。ちょっと真似して鏡を見る。ウケル。我ながら。今後サエと会った時やってみよう。笑える。

何着てこっかなー、またベッドに戻り、ブレンドを読みながら、うーんマウジー(<http://www.moussy.ne.jp/>)のジーンズ欲しいかも。取りあえずボーナスも出たし。でも冬のボーナスはウエルシュ・コーギー・ペンブローク(<http://www.puppy-see.com/kogatankinki.html#wp>)を買う資金に充てるって決めているのだ。欲しいものがあり過ぎて困る。一応カラオケ用だけど、あゆの新しいアルバム(<http://www.avexnet.or.jp/ayu/news/041115.html>)も買わなきゃいけないし。あ、あれはサエに借りればいいのか。MDに落としてもらおう。

テレビの左上の時計の表示、9時55分。「とくダネ」最後まで見ちゃった。ヤバ。まだ何にも準備してない。ブーツはいてマンションの階段下りながらケータイで時間チェック。10時30分。これなら昼前に会社着く。あのハゲにネチネチ言われるのは生理的にやだ。けど、ハゲに尊敬できる部分は全く無いので気にしない。アタシが遅れた分、ハゲと地味な長田君がやってくれるでしょ。男は勝手に出世してください。あの会社に未来無いけど。あの人かっこいいかも。京王井の頭線(<http://www.keio.co.jp/>)はアタシ好きな人が多い。昨日飲んだ人は久我山だったけど全然好みじゃない。30過ぎてるのにカラオケでオレンジレンジ(<http://www.orangerange.com/index.html>)とか歌うのが引く。しかもアタシと2人きりなのに一人盛り上がり歌ってたな。そんなノリノリでも困るんだけどな。と思ってサーっと引く。顔はまあまあだったけど。あ、そうだ。カナに事後報告メールしよう。あの男、名前何ていったっけ、ケンイチだったっけな、サワタリケンイチ、だったかな。よく考えると自己主張強い。なによりすごいセックスしたそうだったし。うわ、キモイ。思い出ただけで。性臭い。キライ。イライライライラしてくる。もうすぐ渋谷。

もうすぐ生理?

【 3 】

「ジャスト」(<http://www.tbs.co.jp/just/>)はなかなか面白い。実はほぼ毎日見ている。見ながらいつも昼飯を食う。コンビニ弁当かカップラ(一めん)がほとんどだけだね。食い終わったら、ネットでお決まりの周回コースを辿る。

気がついたら6時か7時くらい。運が良ければ、お向かいのアパートに住む彼女(桜木さんと言う)がお仕事から帰宅する。そしたら固定の望遠鏡で、ルーズで万年カーテン開き状態の彼女の部屋を見守る。彼女が引っ越してきてから5ヶ月。俺が彼女を守ってきたと言っても過言ではない。今のところ、彼女に異常は無いようだ。が、何が起きるか分からないこの世の中。彼氏もいない一人暮らしの彼女を守るのはここ東京で俺しかいない。

「スパスパ人間学」(<http://www.tbs.co.jp/spaspa/>)を見ながら一生懸命、健康について学んでいるところ、彼女の部屋の明かりが点いた。今日は比較的早い帰宅だ。買い物袋(洋服かな"moussy"と書いてある)、を机の上に置き、早速タバコを吸い始めた。すると誰か来たのか、玄関のほうに彼女が向かう。あれ、おかしい。男だ。知り合いじゃないのか?彼女がオロオロしているように見える。スーツ着ているように見える男が彼女に詰め寄っているようだ。男の顔がはっきり見えな

い。押し問答になっている。明らかに彼女、桜木さんの様子がおかしい。男の顔がはっきり見えな

い。これは彼女にとっての危機ではないか!これは絶対に危機である!!

俺は取りあえず、彼女についてレポートしているブログに今の現状をサッと書き込んだ。電車男みたいだな、と寸時自嘲してすぐ、最悪の事態を考えてあまり使うことの無い包丁を布にくるんでバックに入れ、望遠鏡を見るとまだ押し問答を続けている彼女と謎の男。

おれは高校の時から履いているお気に入りのアシックス(<http://www.asics.co.jp/>)のシューズに足を入れ、久しぶりに走った。

【 4 】

モニターに映った走った沢渡を見て、俺は声を出して車内中に響き渡るくらい笑った。笑った後に「マジで?」と独り言をつぶやいたかもしれない。あの引きこもりが、まさかあのギャル上がりOLを助けに行く、という行為を遂行するとは思わなかった。おかしなもんだ。そんな勇気があるんだったら、まずその家出て働けよ、って話。桜木を襲ってんのはお前の兄貴だぜ。兄貴をその包丁で刺すってか。

兄弟でバカ。

そんな沢渡家の母親は東京で一人暮らし、引きこもりがちになっている次男を心配して、しみつたれた探偵をやっている俺に調査を依頼してきた。心配してんなら、母親のお前が調査しろって思うけど、まあ、各家庭、いろいろ事情があるってもんなのかな。昨日、桜木のほうを一応張つとくか、と思ってつけたら、兄・沢渡賢一と会うとは、人生は奇妙にねじれている。どれどれ、弟・信次が桜木のマンションの階段を上っている。完全に目がイっちゃってるぜ。ハハ。沢渡兄弟と桜木がセックスでもはじめりゃ笑えるけどな。